

人間と生命 (Humanity and Life)

心理学基礎 (Basic Psychology)

境 泉洋・准教授/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

2単位 後期 水 3・4

(平成19年度以前の授業科目:『人間と生命』) (平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『心理学』)

【授業の目的】 現代社会ではこころが関連するさまざまな問題が起こっている。そうした問題に直面する以前に、その問題をどう理解し、どう対応するのかについて知っておくことの予防的意義は大きい。本講義では、心理学の基礎について学ぶと共に、そうした問題の予防・改善に心理学がどのように貢献できるかについて学習することを目的とする。

【授業の概要】 本講義では、心理学の基礎について概説したうえで、学童期から思春期、青年期に至るまでに生じるさまざまな問題を取り上げ、それらの問題に対する心理学的な立場からの理解と援助方法を概説する。

【キーワード】 心理学, 臨床心理学, コミュニティ心理学

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】 心理学の基礎知識を身につけると共に、本講義で取り上げる種々の問題について心理学的観点から理解し、そうした知識を自らの生活に役立てていくことを目標とする。

【授業の計画】

1. 心の科学としての心理学
2. 発達心理学
3. 社会心理学
4. 生理心理学
5. 心理統計学
6. 学習心理学
7. 臨床心理学
8. コミュニティ心理学
9. こころの健康:ストレス
10. こころの健康:抑うつ
11. こころの健康:不安
12. こころの健康:怒り
13. こころの健康:発達
14. ひきこもり
15. 定期試験

16. まとめ

【教科書】 教科書は指定しない。

【参考書等】 資料は授業中にプリントを配付する。参考図書などは適宜紹介する。

【成績評価の方法】 期末テストの成績、出席状況等により総合的に評価する。

【再試験の有無】 原則として再試験は実施しないが、受講者の事情によっては追加レポート等により可否の判定を行うこともある。

【講師へのメッセージ】 授業で配布した資料はホームページにて公開するので、授業を欠席した場合など適宜参照すること。

【WEB 頁】 <http://web.ias.tokushima-u.ac.jp/motohiro/>

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221068>

【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 境 (088-656-7191, motohiro@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火曜日 2 限目)

Humanity and Life

Basic Psychology

Motohiro Sakai · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

2 units 後期 水 3・4

(平成 19 年度以前の授業科目: 『人間と生命』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『心理学』)

Target 現代社会ではこころが関連するさまざまな問題が起こっている。そうした問題に直面する以前に、その問題をどう理解し、どう対応するのかについて知っておくことの予防的意義は大きい。本講義では、心理学の基礎について学ぶと共に、そうした問題の予防・改善に心理学がどのように貢献できるかについて学習することを目的とする。

Outline 本講義では、心理学の基礎について概説したうえで、学童期から思春期、青年期に至るまでに生じるさまざまな問題を取り上げ、それらの問題に対する心理学的な立場からの理解と援助方法を概説する。

Keyword *psychology, clinical psychology, community psychology*

Fundamental Lecture [先行科目]

Relational Lecture [関連科目]

Goal 心理学の基礎知識を身につけると共に、本講義で取り上げる種々の問題について心理学的観点から理解し、そうした知識を自らの生活に役立てていくことを目標とする。

Schedule

1. 心の科学としての心理学
2. 発達心理学
3. 社会心理学
4. 生理心理学
5. 心理統計学
6. 学習心理学
7. 臨床心理学
8. コミュニティ心理学
9. こころの健康: ストレス
10. こころの健康: 抑うつ
11. こころの健康: 不安
12. こころの健康: 怒り
13. こころの健康: 発達
14. ひきこもり
15. 定期試験

16. まとめ

Textbook 教科書は指定しない。

Reference 資料は授業中にプリントを配付する。参考図書などは適宜紹介する。

Evaluation Criteria 期末テストの成績、出席状況等により総合的に評価する。

Re-evaluation 原則として再試験は実施しないが、受講者の事情によっては追加レポート等により可否の判定を行うこともある。

Message 授業で配布した資料はホームページにて公開するので、授業を欠席した場合など適宜参照すること。

Webpage <http://web.ias.tokushima-u.ac.jp/motohiro/>

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221068>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Sakai (+81-88-656-7191, motohiro@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 火曜日 2 限目)